

海遊び安全講座 実施報告書

平成 29 年 10 月 11 日

報告者 特定非営利活動法人青少年体験活動研究所・おにし青少年野外活動センター
代表理事・所長 石川裕光

イベント名：わくわくスクール「秋の臨海学校」

開催日：平成 29 年 10 月 8 日（日） 天候：晴れ

開催地：千葉県南房総市大房岬自然公園海岸園地

対象：わくわくスクール登録会員 小学生

参加者数：小学生 12 名

指導者名：石川裕光

使用教材：C N A C 「海遊び安全講座」冊子

実施内容及び所感

○主な活動内容

- ・ C N A C 「海遊び安全講座」冊子を用いた解説及び危険予知トレーニング（K Y T）
- ・ ペットボトルレスキュー体験
- ・ 磯及び砂浜観察
- ・ 潮溜りでの釣り体験

○所感

- ・ 海無し県である群馬県の小学生に、きれいな海での体験活動を提供す目的で開催した。
- ・ 最初に、C N A C 「海遊び安全講座」冊子を用いた解説及び K Y T を実施した。イラストが解り易いため、子供たちにも何が危険か理解し易い様だった。また、ちょっとした物でも浮く物であれば溺れた人を助けることが出来ること、一般人が、おぼれている人を水に入って助けることは大変危険であることを理解した様だった。
- ・ 場所を砂浜に移し、ペットボトルにひもを結び付けたレスキュー器具で行う救助を体験した。最初はなかなか上手く投げられない子が多かったが、何度か練習するうちに狙った所に投げられる様になった。
- ・ K Y T 及びレスキューを学び、ライフジャケットを着用していざ岩場の潮だまり（タイドプール）にて釣りに挑戦。K Y T を思い出し、滑りやすい岩場を慎重に歩く子、波に驚きながら移動する子と各々短時間に沢山の経験をすることが出来た。
- ・ カニや小魚は沢山発見することができた。幸いなことに今回の会場でも見られるアカクラゲやヒョウモンダコと言った危険生物には遭遇せずに済み安心した。
- ・ 春から毎月 1 回のペースで森や川で活動してきた子供達。豊かな自然のつながりを体感し、自然環境に関心をもって成長してもらいたいと願っている。

